

はじめに

名古屋市では、市民の誰もが性別にかかわらず、安心して豊かに暮らせる社会をめざして、平成 23（2011）年 3 月に「名古屋市男女平等参画基本計画 2015」を策定しました。

今回の第 8 回男女平等参画基礎調査は、現在の計画が平成 27（2015）年度に終了することを受け、市民の男女平等に関する意識や生活実態などの経年変化を総合的に捉え、新たな計画策定の貴重な基礎資料とするとともに、社会の実態を市民の皆さまへ情報発信するため実施いたしました。

この調査結果を踏まえ、新たな計画を策定し、市民の誰もがお互いの人権を尊重し、喜びも責任も分かち合い、性別にとらわれることなく、その個性と能力を十分に発揮することができる社会の実現をめざし、男女平等参画に関する施策を推進してまいります。

最後になりましたが、お忙しい中をこの調査にご協力いただきました市民の皆さま、ならびに調査の分析と執筆にご尽力くださいました男女平等参画基礎調査研究会の先生方に、厚くお礼申し上げます。

平成 27 年 3 月

名古屋市総務局

目 次

第Ⅰ部 第8回名古屋市男女平等参画基礎調査の目的・対象及び課題

第1章 本調査の目的

- 1 名古屋市男女平等参画基礎調査の経緯 2
- 2 第8回調査の課題と分析視角 3

第2章 本調査の方法

- 1 調査票の構成 5
- 2 調査対象者と標本規模、抽出の方法 8
- 3 調査方法と回収率 9
- 4 標本特性と分析手法 10

第3章 本調査の回答者の属性

- 1 個人的属性 12
- 2 家族的属性 16

第Ⅱ部 各領域における意識と実態

第1章 男女平等意識や家族等における意識と実態

- 1 男女の地位の平等感 20
- 2 性別役割分業意識 38
- 3 選択的夫婦別氏制度 40

第2章 地域における意識と実態

- 1 地域の方との関わり 43
- 2 地域活動への参加経験 45
- 3 地域活動への参加意向 50
- 4 家庭での育児・介護や地域活動の評価 55
- 5 地域の子育て支援の内容 61
- 6 災害時の避難所運営 64

第3章 労働における意識と実態

- 1 女性が職業を持つこと 66
- 2 仕事や家事などに要する時間 68
- 3 就労状態と就労意欲 72
- 4 仕事と家庭生活の理想と現実 75
- 5 仕事と家庭生活の関係 77
- 6 職場での制度の有無と利用しやすさ 79

7	育児休業の取得	81
8	介護休業の取得	81
9	職場における女性に対する不当な扱い	82
10	生活の満足度	84

第4章 人権に関わる意識と実態

1	あらゆる暴力の被害経験	85
2	配偶者や交際相手からの暴力の目撃や相談	90
3	セクシュアル・ハラスメントの目撃や相談	91
4	配偶者や交際相手からの暴力及びセクシュアル・ハラスメントの相談先	93
5	言葉の認知度	95

第Ⅲ部 調査結果から見えてきたことや課題

第1章	調査結果からみた見えてきたこと	104
-----	-----------------	-----

第2章 各領域における課題

1	男女平等意識や家族	108
2	地域	110
3	労働	112
4	人権	114

第3章	今後に向けて	116
-----	--------	-----

第Ⅳ部 資料

資料1	調査票	資料- 1
資料2	自由意見欄（抄録）	資料- 14
資料3	クロス集計	資料- 29